

## 大学院生人材育成経費（2008年度）

名 称	海外留学資金	大学院生養成プログラム研究費	研究開発コロキウム
申請条件	年度当たりにはいずれか1つのみに申請可。申請者は博士課程の大学院生（心理学、教育学）であること。日本学術振興会特別研究員など他の助成を受けていないこと（研究開発コロキウムを除く）。年度末に報告書、発表の義務を負うこと（註1）。		
募集人員	最大20人（審査適格の者のみ採択）	20人程度	最大10件
助成金額 (註2)	60万円以内	30万円以内（外国学会発表を含む場合は、註3. 参照）	50万円以内
実施期間	平成20年5月1日～21年2月28日	平成20年4月1日～21年2月28日	
出願資格	博士後期課程在籍の大学院学生（指導教員の承認）	博士後期課程在籍の大学院学生（指導教員の承認）	代表者は、博士後期課程在籍の大学院学生（指導教員の承認）、メンバー院生は博士、修士共に可
要 件	先方の指導教授の受け入れ許可を証明する書類	個人研究、外国学会発表は採択通知提出が条件	チーム研究
ポイント	要適格性	競争的研究資金	授業運営・領域横断性重視
提 出 先	教育学研究科総務掛 グローバルCOE事務局（種別を朱書）		
締 切	平成20年2月29日（金）16時 必着（郵送のみ受付）		

註1. 19年度受給者が20年度に同じ費目に応募することは妨げない。

註2. 助成金額は、グローバルCOE全体予算によって縮小することもある。

註3. 外国学会で発表を行う場合、その採択の書類がある場合は、航空運賃実費分（上限15万円）を加えた申請が可能である。申請に外国学会発表を含める場合は、採択された旨の当該学会からの連絡書類を添付すること。なお、申請時に採択書類が間に合わない場合、平成20年12月25日までに同書類が事務局に提出されれば、追加で航空運賃実費（上限15万円）を支給する。